



雪谷の清流

平成29年3月1日発行
岩手県立軽米高等学校通信 No.3
文責:副校長 松場 喜美夫

第67回卒業式挙行

軽米高校第一体育館
3月1日(水)



平成28年度岩手県立軽米高等学校第67回卒業式は、本日、本校第一体育館において、軽米町長山本賢一様、PTA会長木戸口春彦様、同窓会会長松浦満雄様をはじめ多数のご来賓のご臨席と保護者の皆様のご参加をいただき、盛大に挙行されました。

吹奏楽部の軽快なマーチが流れる中、1組担任鹿俣航、2組担任石村隆彦の先導で入場。開式が宣言されました。国歌斉唱に続いて、第67回生63名が呼名され、ときに清楚な、ときに快活な返事が体育館にこだましました。

泉悟校長は、「この学び舎で学んだ三年間の思い出は、全員が共有できるもので、この軽高で学んだものすべてが、皆さんの人生の根幹をなす「大地」であり、皆さんの存在の「根っこ」となるもの。社会の変化の中にあって、惑わされることなく自己を確立し、周りの人たちから信頼され、あなたと一緒に働きたいと思われるような人間になって欲しい。」と式辞を贈りました。[式辞全文は裏面]



続いて、軽米町長で本校教育振興会会長でもあります山本様から、「広い視野を持ち、創意工夫し、自分を大切に、感謝の気持ちを持って進んでください。共によりよい郷土軽米を作っていきましょう」というお言葉を、PTA会長木戸口様から、「運命は受け入れざるをえない、しかし、その環境を改善することはできる。逆境があるから人は力を付けることができる。これからの道を果敢に切り開いていって欲しい」と激励を、同窓会会長松浦様から、「信無くば立たず。信用が大切です。同窓会でお待ちしています。」とお話をいただきました。

ご出席頂いた来賓のご紹介、祝電やメッセージの披露に続いて、在校生を代表して2年生野中麻衣さんが、「先輩方との一番の思い出は軽高祭」と話し始めました。本年度の軽高祭は、国体の関係で例年より一週間遅い日程設定となり、まさに進路決定に向けた準備と同時進行での文化祭準備でした。後輩たちは、そんな忙しい先輩方の姿を見、また、文化祭での完成度の高い模擬店を見て、団結力のある3年生に圧倒されたのでした。「先輩方と過ごした二年間という時間は、何にも代えがたい思い出」と締めくくり、卒業生に対して「夢と希望を絶やさずに、軽米高校で学んだことを礎にご活躍ください。」と

エールを送りました。



これに応じて、卒業生を代表して小笠原理恵さんが、自分たちの生まれ育った町や思い出の詰まった校舎への惜別の時を前にして、三年間の軽高生活の一端を語りました。「試練の応援歌練習、熱戦を繰り広げたクラスマッチ、校舎への感謝の気持ちを込めて磨き上げた清掃コンクール、全校が一つに盛り上がった軽高祭」。部活動では、「結果の出ない毎日、仲間との衝突に苦しみ悩んだ日々も、忘れられない感動の涙も、その全てにおいて、隣には仲間の存在がありました。ここで築き上げた信頼は、私たちの宝物です。」と綴りました。先生方、後輩、それぞれに感謝を述べ、さらに、家族に18年間有り難うございましたと添えました。結びに、「この不透明で複雑な時代の中、希望のともし火を消すことなく、険しい道に差しかった時には、三年間の経験と、軽米高校のモットーである「風雪に耐え、大いなる未来を拓かん」を心に刻み込み、厳しい社会の中でも自分達らしく63名、一人一人の道を力強く歩んでいきます。」と決意を新たにしました。



「蛍の光」、「校歌」を歌い、閉式のことばの後、保護者代表中里様より、「10年後、20年後に軽米町を支えて欲しい」というお話をいただきました。有り難うございました。

式後、3年生に対する最後の生徒会行事「歡送会」が応援団のリードで行われました。新団長若山元気君ら新リーダーの頑張り、さすがに経験豊富な旧団長大崎浩弥君らの卒業生リーダーによって、会場は若者らしい雰囲気になりました。吹奏楽部が「遙か」を奏でる中、卒業生は新しいステージへと旅立っていきました。

卒業生のこれからが幸せな人生でありますよう心からお祈りいたします。

表彰式 2月28日(火)

卒業式を翌日に控えた2月28日(火)、表彰式が行われました。今年の3年生は、3カ年皆勤者26名、1カ年皆勤者(3カ年皆勤者を除く)13名、精勤者9名、合計48名が表彰され

ました。在籍63名に占める被表彰者の割合は76.2%。なんと、4人のうち3人は欠席が無かったこととなります。大変素晴らしい、まさに「強く、逞しく」であったと思います。

また、精皆勤賞に続いて、いずれも東北大会に進んだ福田竜也君(ハンマー投げ優勝他:県高校総体・国体選考会)、工藤悠雅君(走り幅跳4位他:県高校総体)、松浦良太君(ハンマー投げ準優勝他:県高校新人陸上、国体選考会)、蛇口彩菜さん・来迎成美さん(女子リフト入県新人大会3位)らに体育功労賞が授与されました。



さらに、文化功労賞に音楽部(全国学校音楽コンクール東北大会、全日本合唱コンクール東北大会)の上村季穂さん、梅木志歩さん、野中江理子さん、山下明峰さん、神久保志穂さん、田代愛翔さん、細谷地瑠唯さんが表彰されました。

職業上級資格取得者に、小松原沙南さん、成田藍美さん、古舘彩香さんが、漢検2級取得者で神久保志穂さん、瀧澤綾華さん、長瀬叶美さん、山仁隆司君、数学検定2級取得者で、瀧澤綾華さん、田澤陸人君、中里悠吾君、長瀬叶美さん、英検2級取得者で荒田千尋さん、瀧澤綾華さん、田澤陸人君、田中春那さん、土佐慧君、長瀬叶美さん、古川朋之君、本田侑花さん、山仁隆司君、家庭クラブ員表彰で小笠原理恵さん(全国連盟)、尾田川璃奈さん(県連盟)が賞状を授与されました。おめでとうございます。

